

「管理部会で今後取り上げるべき論点等」について（案）

注）委員から寄せられた御意見等を事務局で整理したもの。

下線が付いている事項は前回からの追加

I 提供するサービス等の業務の質の向上に関する事項

項目	部会で取り上げるべき事項等
1 国民年金の適用・収納対策	○ 国民年金の収納率、免除率、収納業務におけるセキュリティ対策について
2 年金記録問題の再発防止のための対応	○ オンライン記録に結び付かない紙台帳（約1.2億件）の分析等について
3 事務処理の正確性の確保	○ 事務処理ミス防止のために採用された方策等について
4 市町村との連携	○ 市町村との連携内容や、市町村も含めて年金事業を見る視点などについて
5 分かり易い情報提供の推進	○ 被保険者、受給者への、分かり易い正確な情報開示について
6 その他	<u>○ 「お客様」という呼称の見直しについて</u>

II 業務運営の効率化に関する事項

項目	部会で取り上げるべき事項等
1 運営経費の抑制	○ コストがかかり誤送付などの原因にもなる紙のやりとりを洗い出してゼロに近づけていく、ペーパーレスに向けたイノベーションについて
2 契約の競争性・透明性の確保等	○ 契約の競争性・透明性を確保するための方策等について
3 社会保険オンラインシステムの運用・開発、見直し	○ システムの現状、問題点、根本的改革の展望について ○ システム刷新の促進について

Ⅲ 業務運営における公正性及び透明性の確保等に関する事項

項目	部会で取り上げるべき事項等
1 内部統制システムの有効性確保	○ 「業務日報」の実施状況について ○ システム監査等を含む、内部監査や外部監査の指摘内容を踏まえた対応状況について ○ 監査能力の実態把握とその向上を図ることについて ○ <u>年金機構のガバナンス及び内部統制について</u> ○ <u>年金機構の「組織風土改革の取組について」の検証について</u>
2 人事及び人材の育成	○ 幹部登用の展望が持てる職員の育成プランについて ○ 全国異動の促進を図るための方策、全国異動の実態把握等について
3 調査機能	○ 企業業績や雇用環境の調査、機構と同業態の国内外の事例収集等のための、調査機能の充実について

Ⅳ 予算、収支計画及び資金計画

項目	部会で取り上げるべき事項等
1 予算	○ 事業遂行に当たり本来必要とされる予算の見積りについて。業績評価は、本来必要と見積もった予算に対してどれぐらい減らせたかを重視すべき。

Ⅴ 管理部会の監視機能の強化など

項目	部会で取り上げるべき事項等
管理部会の監視機能の強化	○ 機構の監事監査、内部監査、会計監査人監査等の結果について。監事、内部監査室、会計監査人を部会に呼んで意見を聴くべき。 ○ 実態を調査するための特別作業班の設置の必要性について